

子どもたちがやがて小学校で学ぶアクティブラーニングの芽を育てる オランダ生まれのプロジェクト保育（ピラミーデ） ～幼児の体験型テーマ学習～

2016年5月～

主催：Cito（旧オランダ王立教育評価機構）Piramide 公認

日本ピラミーデセンター（NPO法人国際臨床保育研究所）

大人気講座申込み開始！

幼稚園（Kindergarten）主流のドイツの幼児教育が、全日制保育園（KITA）の流れに変わって来ました。そして、グローバル時代に適応する教育として、プロジェクト保育が取り入れられ、従来の読み書き計算を教え訓練する学習から、子どもが自ら学び、自ら選択するクラスルームづくりが積極的に行なわれた結果、子どもたちの言語表現能力が伸びました。また、ベルリンの6ヶ園の保育園がピラミーデ導入園として運営され始めました。（ドイツCito最高責任者 Menno氏）ピラミーデ導入後のエビデンスは「Promotion of literacy and Piramide classroom in Germany 21/Dec/2015」で報告されています。

**講座内容：～世界でいち早く保育園・幼稚園と小学校との断絶を克服した
オランダの幼児教育ピラミーデの理論的骨格と実践法を学ぶ～**



子どもが環境との関わりからテーマ展開で学ぶ体験型テーマ保育・教育の有効性は各国の大学で検証されています。オランダのアムステルダム大学による3年間の検証、アメリカのジョージア州立大学2年間の検証（2011年～2013年）、ドイツのコブレンツ教育大学の1年間の検証（2013年）。これらの検証資料に基づいて、ピラミーデの理論的骨格と実践法を講義します。

ジョージア州立大学教育学部とコブレンツ教育大学のレポート



講師：辻井 正（つじい ただし）

毎日更新中！

[辻井 正 ブログ](#)



初めて日本にピラミーデ（ピラミッド・メソッド）教育法の導入（2012年）し、Cito（シト）より、日本に於ける唯一のピラミーデ講義資格者として公認されています。

関西学院大学文学部修士課程修了。

高校教師を経てドイツ障害者の町「ハテル」少年の家勤務

- ・2000年大阪府社会教育委員 ・2000年大阪府教育功労賞受賞
- ・2001年 博士号修得 Doctor of Sociology 『Modern Society and Children』
- ・2002年 旧オランダ王立教育評価機構 Cito ピラミーデ公認教授資格
- ・2008年 神戸こども総合専門学院学院長に就任



現在は、臨床の場としてアサヒベビー相談（朝日新聞社厚生文化事業団）の発達障害児のカウンセラーを務める。
現職はNPO法人国際臨床保育研究所所長。

ピラミーデを保育園・幼稚園で導入されたいとお考えの方は、2016年度、「ピラミーデ導入園募集」のお知らせをお送りいたしますので、NPO法人国際臨床保育研究所までご連絡をお願いします

講座シラバス

場所：NPO法人国際臨床保育研究所 14：00～17：00（休憩含む）

日程	内 容
第1回 5/7	<u>ピラミーデの基礎：一つ目の理論「アロマザリング理論」を講義します。</u> 「認定こども園」留意点の「人間関係」の人と関わる領域を、母子間や他者間の二者関係の愛着から、多様な愛着アロマザリングを話します。
第2回 6/4	<u>ピラミーデの基礎：二つ目の理論「自主的な遊びを促す保育環境」を講義します。</u> 「認定こども園」留意点の「周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う」を保育環境のデザインとして話します。
第3回 7/16	<u>ピラミーデの基礎：三つ目の理論「自律性を身につけた子どもに育てる」を講義します。</u> 「認定こども園」留意点の「感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする」は、ピラミーデが唱える子どもの内的動機から生まれる自律性です。自律は人との関係や遊びから生まれる話をします。
第4回 8/6	<u>ピラミーデの基礎：</u> <u>四つ目の理論「体験型テーマ保育・教育」の実践編「プロジェクト法」を講義します。</u> プロジェクトは子どもが関心を抱く目の前の出来事から始めて、次第に目の前から遠く離れた場所に興味を導きます。「認定こども園」の全領域を網羅した保育・教育方法論です。具体的な時間の配分、展開方法、それに必要な素材等を話します。

◆費用：1回 7000 円

例：「第2回と第3回だけ受けたい」や保育園・幼稚園で1席お申込み、交代で受講していただくことも可能です。

◆定員：25名

◆場所：NPO法人国際臨床保育研究所（〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 キムラビル5F）

◆TEL：06-6773-3348 FAX 06-6773-3008 MAIL info@kiccc.or.jp

お申し込みは **06-6773-3008** へ FAX をお願いいたします

ふりがな

受講者名： _____ ご所属： _____

ご連絡先：〒 _____

TEL: _____ :携帯: _____

※ご希望の参加日に○をおつけください。

第1回 5/7 第2回 6/4 第3回 7/16 第4回 8/6

▽お申し込みいただきました方には後日、当研究所までのアクセスマップをお送りいたします。
▽講座費用は、毎回研究所へお越しになった際にお支払いいただきますよう宜しくお願いいたします。

